

認定医試験出題問題とそのポイント

—— 平成7年度既出試験問題より ——

〔症 例 C〕

氏 名：Y. K.

年 齢：29歳

月 経 歴：初経12歳，22歳まで月経は整，以後不順となり，26歳より無月経となった。

妊娠分娩歴：なし

家 族 歴：特記すべきことなし

既 往 歴：特記すべきことなし

主 訴：続発無月経，原発性不妊症

現 病 歴：結婚以来3年，妊娠することなく，放置すると月経もない。某医にて時々ホルモン投与をうけて消退出血をおこしていた。基礎体温は低温一相性で排卵は認められず，クロミフェン投与するも排卵はおこらないので，紹介され来院した。

初診時所見：身長154 cm，体重52 kg，少量の乳汁分泌を認める，多毛は認められない。外陰は正常で内診では，子宮は前傾前屈，小。付属器は触知せず。

検 査 所 見：BBT は低温一相性

LH-RH 100 μ B, TRH 500 μ B, 同時負荷試験

	0分	30分	60分	120分
血清 PRL (ng/ml)	667	802	711	649
血清 LH (mIU/ml)	3.9	46.8	33.5	16.3
血清 FSH (mIU/ml)	5.1	29.1	23.3	16.1

血清 GH：1.8 ng/ml (基準値0.6~3.2)

血清 T：1.0 ng/ml (基準値0.8~1.8)

血清 TSH：3.0 μ U/ml (基準値0.5~5.0)

血清エストラジオール：20 pg/ml 以下

プロゲステロン投与試験：陰性

エストロゲン・プロゲステロン投与試験：陽性

超音波検査：子宮は小さく，子宮内膜は薄い。

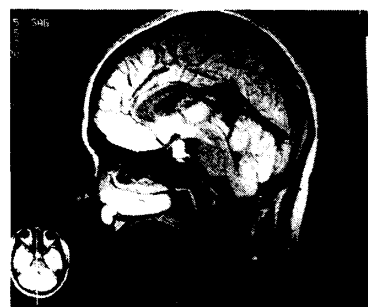
卵膜はほぼ正常大，多嚢胞性変化はなし。

子宮卵管造影：子宮腔は小，形態異常はなし，

卵管疎通性良好。



(写真1)



(写真2)

精液検査：異常なし

頭蓋単純 X 線（側面）：写真 1 参照

頭部 MRI（Gd. 造影，T 1 強調）：写真 2 参照

眼底・視野：異常なし

〔症 例 c〕

ポイント：本症例は続発性第 2 度無月経，prolactinoma である。

研修医は以下の項目についての理解と説明が要求されよう。

- 1) 内分泌検査データの判定
- 2) hyperprolactinemia の鑑別診断
- 3) prolactinoma の治療（手術療法か薬物療法か）
- 4) 薬物療法の方法と問題点
- 5) 手術療法の方法と問題点
- 6) 頭蓋単純 X 線写真と頭部 MRI 写真の読影と説明
- 7) 将来の妊孕性の可能性について

EXERCISE 解答

22	(103) d	(104) b	(105) c	(106) e	(107) c
23	(108) b	(109) d	(110) d	(111) b	(112) d
24	(113) e	(114) c	(115) e	(116) c	(117) e
25	(118) a	(119) d	(120) d	(121) c	(122) e

研修コーナーに会員の皆様の声をお寄せ下さい。

「今月の研修テーマ」に対する質問や，テーマの要望，執筆者の推薦など何でも結構です。

また推薦図書や書評，エッセイなども歓迎いたします。下記の宛先にお送り下さい。

宛先：〒162 東京都新宿区市ヶ谷砂土原町 1-1
 保健会館別館内
 日本産科婦人科学会
 研修コーナー編集 係